

## 1. 目的

本年策定する**行田市版総合戦略**(計画期間:平成27年~平成31年)に、**行田創生を実現するための施策**を位置付けるため、全庁一丸となった検討を行う。

## 2. 方法

### ①若手職員による政策研究・提案制度の活用

若手職員の柔軟な発想やアイデアを活用し、「行田創生」の施策について研究・提案を行う。

- ・参加職員の募集:概ね勤続年数10年未満の職員(27名)
- ・研究会を5回程度(5月~7月)行い、政策研究発表会を8月中旬に開催



若手職員の政策研究会(5/21)

### ②全庁的な政策提案

創生本部の全本部員(部長)が「行田創生」の施策について、部内等における検討・調整を経た上で、創生本部に提案する。

- ・提案内容は、自部署、他部署に関するものを問わない。
- ・7月7日(火)開催の創生本部で各本部員が政策を提案

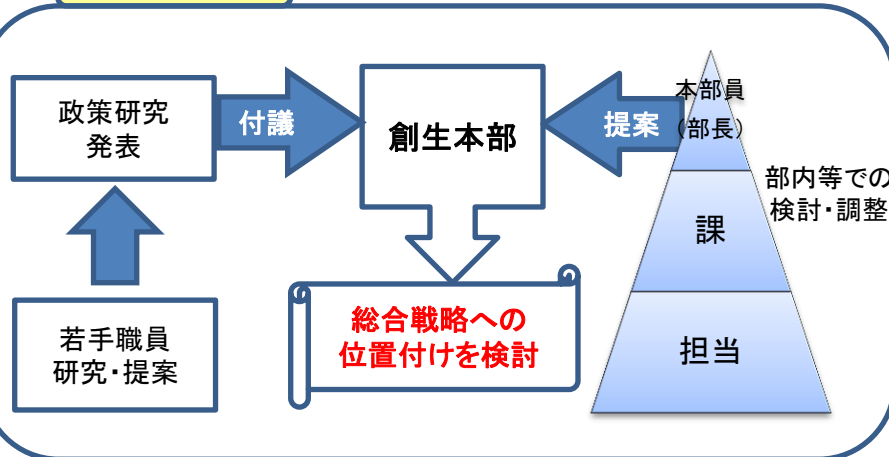


国の総合戦略の基本目標に沿って、「**行田創生**」の施策を検討する。

- ① 地方における安定した**雇用**を創出する
- ② 地方への新しい**ひとの流れ**をつくる
- ③ 若い世代の**結婚・出産・子育て**の希望をかなえる
- ④ 時代に合った**地域**をつくり、**安心な暮らし**を守るとともに、地域と地域を連携する

共通事項  
(テーマ)

## 3. 体制



## 4. スケジュール(予定)

区分	4月	5月~7月	8月	9月~
①若手職員による政策研究・提案制度	職員募集 (4月下旬)	研究会の開催 【5回程度】	政策研究発表会 ※創生本部員の審査 (8月中旬)	
②全庁的な政策提案	政策提案依頼 (4/20)	検討・調整 (5~6月)		
創生本部		本部員の提案、意見交換、審査 (7/7)	全庁的な調整 総合戦略への位置付けを検討	総合戦略の素案の作成